令和7年度「北島敬三」展作品等梱包・輸送・展示・撤去請負業務仕様書

本仕様書は、長野県立美術館(以下、「県立美術館」とする)主催の令和7年度「北島敬三」展作品等梱包・輸送・展示・撤去請負業務の範囲及び内容の概要を示すものです。

よって、受注者は仕様書に記載されていない事項であっても、状況により必要と認められる事項は、 県立美術館の指示に従って実施するものとします。

1 業務場所 県立美術館、作家宅(県内)

2 業務履行期間 令和7年11月23日(日)から令和8年1月19日(月)まで 上記に加えて事前の作品梱包積込日1日

(作品梱包積込1日間、展示4日間、撤収1日間、計6日間)

3 業務時間 別紙2「業務処理要領」のとおり

4 業務内容

業務分掌		内容
1	作品梱包	作家宅において、展覧会出品作品の梱包及び積込を行います。
2	作品輸送	作品を安全に輸送します。(輸送区間は別紙1「業務処理要領」 を参照してください)
3	展示業務	美術館職員の指示に従い、会場内に作品展示を行います。
4	撤収業務	展示会終了後に作品の撤収を行います。

5業務従事者

- (1) 業務従事者は、全員が美術品取扱専門職員(専門講習を修了している者)であり、美術館施設における作業実績を有するものとしてください。
- (2) 業務従事者の内から、責任者を1名選任するとともに、全員の業務従事者名簿を提出してく ださい。
- (3) 業務期間中の人員の変更は行わないでください。やむを得ず変更する場合は、「業務従事者変更」の届出を書面にて提出してください。
- (4) 業務責任者は、業務内容を的確に掌握し、他の業務従事者を指導してください。
- (5) 業務従事者の休暇又は病気等により出勤者が減少した場合は、責任をもって代替職員を確保してください。

6 業務従事者の日程

- (1) 業務従事者の従事日程は、別紙1「業務処理要領」のとおりとします。
- (2) 展覧会の運営上必要なときは、事前に協議のうえ、従事日等を変更できるものとします。

7 その他

- (1) 作品の輸送にあたっては、別紙2「長野県立美術館転移作品運搬の基準」を遵守してください。
- (2) 作品の梱包は、必要に応じて薄葉紙、クラフト紙、エアーキャップ等を用いて美術品輸送に 適切な梱包を行ってください。なお、薄葉紙、クラフト紙、エアーキャップ等は、業務従事 者が用意するものとします。
- (3) この仕様書に定めが無い事項については、甲乙間で協議して定めるものとします。

令和7年度北島敬三展 作品等梱包・輸送・展示・撤去請負業務処理要領

展示及び撤去

期日	作業時間	作業内容	作業員数
別途指示	9:00~作業終了まで	作品梱包・作品輸送	4名
11月23日(日)	9:00~作業終了まで	展示	6名
11月24日(月)	9:00~作業終了まで	展示	6名
11月25日 (火)	9:00~作業終了まで	展示	4名
11月26日 (水)	9:00~作業終了まで	展示	4名
2026年 1月19日(月)	9:00~作業終了まで	撤収	6名

注:・作業時間は移動(輸送)時間を含まず。見積時にはそれらの時間を考慮してください。

・輸送車について: 作品 = 美術品専用車 (詳細な基準は別紙 2 のとおりとします)・4 t 車クラストラック 1 台とします。

長野県立美術館展示作品運搬の基準

1 美術品の輸送に当たっては、美術品専用車(美術品輸送専用トレーラー等)[注1]を使用すること。

[注1]美術品専用車とは、以下の条件を満たすものをいう。

- ・荷台に温度管理のできる空調機能を有していること。
- ・エアーサスペンション機能を有していること(リーフサスペンション不可)。
- ・荷台内装にウレタン材等を使用していること。
- ・ラッシングレールを設置していること。
- ・消火器が設置されていること。
- ・運転手を含め、5~6名程度の乗車が可能であること。

※乗用車タイプの小型美術品専用車の場合のみ、エアーサスペンション機能を有していないものも認める。

2 輸送等に係る従事者は、全員が美術品取扱専門職員(専門講習を修了している者)であり、美術館施設における作業実績を有するものであること。